

ダムっ湖

2007.10.15
三国川ダム管理所発行

さぐくん



りっちゃん

お待たせしました
10月4日からダム湖一周できます。

紅葉シーズン到来! しゃくなげ湖に来て秋を満喫しませんか!?

今年の夏はとて暑く南魚沼市街よりも少しは涼しいダムですが、毎日暑い日が続きました。9月になり少しは気温も落ち着いてきたかと思えば真夏のような日もありましたが、10月になりダム周辺もようやく涼しくなってきました。周辺の山々も赤く染まり始め、いよいよ紅葉の季節です。紅葉の時期の三国川ダムは大勢の方で賑わいます。十字峡では渓谷と木々の紅葉が美しく、ダム上流の県道からダム湖を眺める景色も絶景です。

通行止めとなっていた県道も10月4日から開通し、それによりダム湖を1周することができるようになりました。

ダム監査廊と展示室の公開も11月30日まで行っております。景色のきれいなこの時期に、ダムに足を運んでいただき、紅葉を楽しんでみてはいかがでしょうか?

ダムの地下見学は月火以外毎日見られます。 (11月末まで)

案内日はカレンダーの
着色日です。

10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

さぐり博士



小学生・中学生、今年の来場者は19校・700人突破

三国川ダムでは「展示室」と「ダム地下監査廊」を一般開放し、案内しています。「展示室」は11月末まで毎日公開しています。見られるものは①ダム建設ビデオ②周辺ジオラマ③熊のはく製④パンフレットなどです。

「ダム地下監査廊」はカレンダーの黄色の日が開放日です。9時10時11時13時14時15時に1日6回、約40分の見学コースです。各回先着15名なので、見学開始10分前までに三国川ダム管理所1階の展示室受付までおこしてください。見られるものは①地下約100mまで降りるエレベーター②監査廊(点検用地下トンネル)③放流水路のゲート(門)室です。(出水などの理由でご案内できないときは、ご容赦下さい。)

今年も19校、700人を超える小・中学生の皆さんに見学に来ていただき好評でした。紅葉を見に三国川ダムに来られたときには、「展示室」にもお立ち下さい。

展示室では新たにダムの構造がわかるパソコンを導入しました。

下の写真はダムの水が地下トンネル鉄管をくぐって放水路に勢いよく飛び出す様子です。せっかく地下におりていただいたのに当日水が流れていなかった方に雰囲気味わっていただくよう、1階の展示室のテレビでみられるようにしました。



私達がダムの案内をしています。

監査廊案内の勝俣サンと、展示室受付の小野塚サンです。皆様に三国川ダムの色んな所を見て、体験していただけるよう案内します。三国川ダムにお越しの際は、展示室に顔を出してみてください。



三国川ダムの豆知識 地震発生! その時ダムは?

今回は地震時の対応についてですが、先般の中越沖地震の状況を交えてお話します。

三国川ダムでは六日町地域またはダムが震度4の場合「注意体制」、震度5で「警戒体制」、震度6以上で「非常体制」に入ります。中越沖地震では六日町地域で震度5強を観測した為、警戒体制となり、管理所長を筆頭に総務・管理・電気・機械の班に分かれ業務に当たりました。体制に入ると全職員で点検に取りかかるのですが、当時は休日という事もあり、家に居た人は自分の安否を連絡した後にダム管理所へ集まりました。まずは異常を知らせる「警告灯」や「警告ブザー」の確認と、施設の目視点検をして、大まかな状況を上部機関へ報告します(一次点検と云います)。また、ダムの貯水位・漏水量やダム湖周辺の状態などをパトロールカーで確認して、これらは関係機関の他、地域の人にもお知らせするべく地元FM局より放送してもらいました。

次は、それぞれの施設を細かくチェックする二次点検です。二次点検は、職員の他に点検業者と協力してデータ計測や試運転などをし、結果を上部機関に報告します。今回は、二次点検中に余震が発生したため、再度、一次点検からやり直すこととなって、慌ただしく駆けずり回りましたが、三国川ダムでは特に異常の無いことを確認して、点検を終えました。

最後になりましたが、この度の地震で被害に遭われた方々に対し、心よりお見舞い申し上げます。



点検表



地震時点検の様子

平成19年度 洪水期をふりかえって

三国川ダムでは6月1日から9月30日までの間を「洪水期」と呼び、貯水位を427.0mから399.5mまで下げて洪水に備えています。昨年度の洪水期には、合計で12回の洪水調節を行いました。今年度は昨年度の半分以下の5回の洪水調節を行いました。

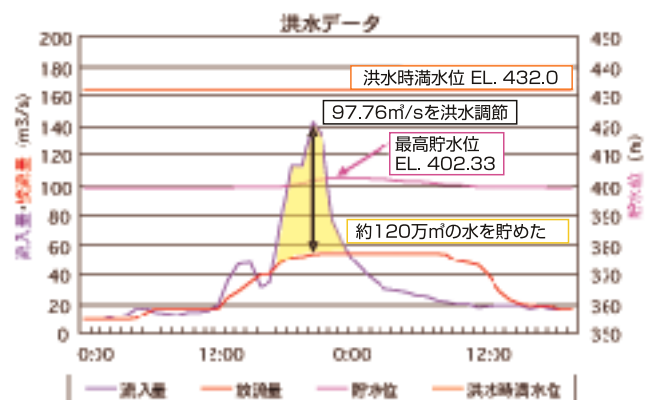
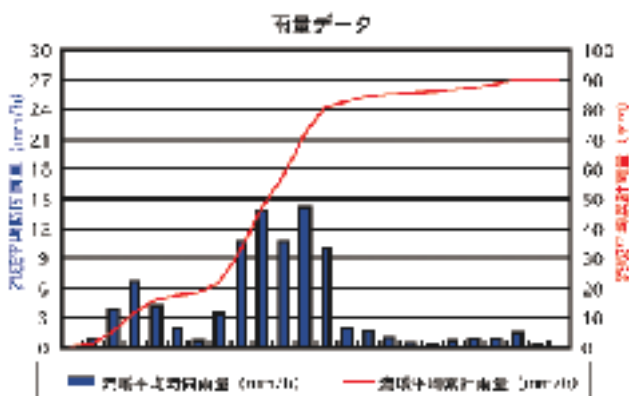
今年度の一番大きな出水は6月29日～30日にかけての出水で、累計雨量89.6mm、最大の流入量(※1)が毎秒151.9m³、ダムからの最大放流量は毎秒54.14m³であり、毎秒97.76m³の洪水調節(※2)を行いました。この出水でダムへ貯め込んだ水量は約120万m³で、これは東京ドーム1個分に相当します。

6月29日～30日の出水をはじめとしたいずれの洪水においても初期の効果を発揮し、下流での被害の軽減を図りました。

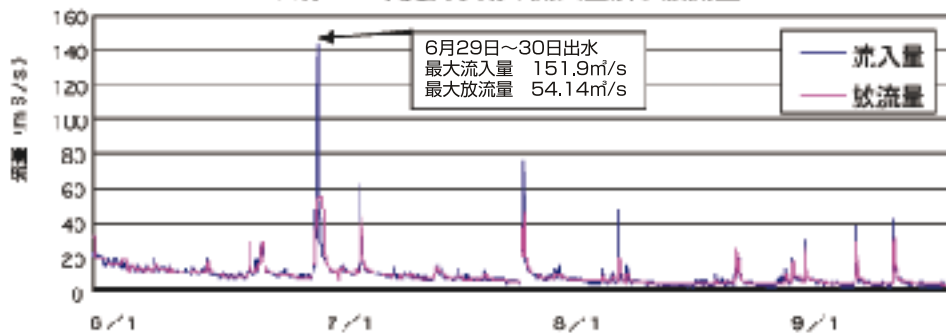
(※1) 上流河川からダムに流れ込んでくる水の量

(※2) 最大流入量－最大放流量＝洪水調節量

平成19年6月29日～30日 三国川ダム出水記録



平成19年度洪水期の流入量及び放流量



三国川ダムお出かけ情報

三国川ダムは年間を通して多くの方に訪れていただいています。「紅葉は見頃を迎えましたか?」「今の時期の見所はどこですか?」等の電話がかかってくるのがよくあります。このような方々の要望に応えるために、今年から10日に一回程度、三国川ダム周辺の景色や花等の写真をとり、ホームページにアップする「三国川ダムお出かけ情報」を始めました。このお出かけ情報を見ただけであれば、時期毎のダムの見所やダムに関する最新の情報を入手することができます。三国川ダムのホームページを開いていただいて、右にある三国川ダムお出かけ情報をクリックしていただければ手軽に見ることができます。ダムに来ていただく際の参考にしていただければ幸いです。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/saguri/>

三国川ダムお出かけ情報

8月8日の三国川ダム周辺の様子です。梅雨も明け、毎日晴れ間が広がっています。ダム周辺にはミヤマクワガタ、オニヤンマ、カラスアゲハなど街中ではなかなか見ることができない昆虫達がたくさんいます。お子さんと一緒に童心に戻り昆虫採集に励んでみてはいかがでしょうか? また、ダムの展示室に来ていただいた皆様には三国川ダムのダムカードを無料で配布させていただきます。ダムへ来た際にはぜひ展示室にもお越し下さい。



天端付近から上流を望む



天端付近から下流を望む



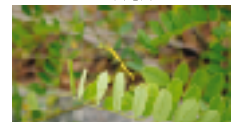
オニユリ



コスモス



蝶々



キイトンボ

④

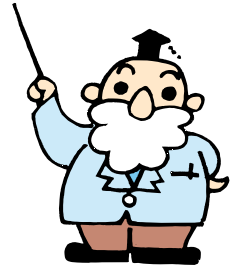
「三国川源流 紅葉ウォーク」のご案内

今年も「三国川源流 紅葉ウォーク」を開催いたします。

三国川源流の自然を歩きながら、秋の一日を満喫してみませんか？

1. 募集要項

- 1) 日 時：平成19年10月21日(日曜日) 9:00～13:00
- 2) 集合場所：三国川ダム管理所 受付 8:30～
- 3) 解散場所：しゃくなげ湖畔開発公社 13:00
- 4) 参加費：お一人様 500円
- 5) 募集人員：30名程度(小学生以下のお子様は、保護者の方同伴に限ります。)
- 6) 応募方法：氏名・住所・電話番号・年齢を記入の上、しゃくなげ湖畔開発公社(問合せ先)へFAXして下さい。



2. 実施内容

三国川ダム管理所をスタートし、しゃくなげ湖を一周します。

しゃくなげ湖畔開発公社に到着後、昼食時に、主催者側できのこ汁を用意します。

※小雨決行です。昼食・飲料・雨具・着替え及び敷物などは各自持参願います。

また天候により、実施内容が変更になる事がありますが、その場合にはご了承願います。

主 催：「しゃくなげ湖畔を楽しむ会」「魚沼みどりの会」

問合せ先：(財)しゃくなげ湖畔開発公社 担当：富山 悟

TEL 025-774-2200 FAX 025-774-3076



自転車ロード・レースが開催されます ～しゃくなげ湖周回コース～

平成19年10月28日(日)に、三国川ダムの周り「しゃくなげ湖周回コース」を会場とした、「第5回NIIGATA南魚沼市サイクル・ロード・レース(兼)第9回新潟県自転車ロード・レース」が開催されます。このコースは2009年に行われる『トキめき新潟国体』自転車ロード・レース・コースの一部を使用します。小学生の3kmコースから、男子シニア・高校生はダム湖を6周以上も走ります。当日は、8時から14時まで、周辺道路が規制されます。

優良業務受賞「国際航業株式会社 新潟支店」

平成19年7月27日に、平成18年度に三国川ダム管理所が発注した「三国川ダム棲み場調査業務委託」という調査業務で優秀な成果をおさめ、国土交通事業に貢献したことにより、「国際航業株式会社 新潟支店」が三国川ダム管理所長表彰を受賞しました。この調査の内容は、三国川ダム周辺に生息する動植物の「棲み場」の構造・配置状況と、生物が利用している状況の把握を行ったものです。この成果は、今後の生物や環境の保全のため、いかされます。



編集後記

最近、朝晩めっきり涼しくなりました。今年の洪水期は例年よりは少ない洪水調節回数で無事終了し、今は一段落しているところです。これからしゃくなげ湖周辺の山々は日一日と紅葉に染まり、一足早く秋本番となります。6月に植えたヤナギバハマワリも少しずつ咲き初め皆さんを迎えてくれます。表紙でご案内のように道路が一周出来るようになりましたので是非お出かけください。

(編集部一同)

◆編集・発行◆

国土交通省北陸地方整備局
三国川ダム管理所

〒949-6741

新潟県南魚沼市清水瀬686-59

TEL (025) 774-3015

FAX (025) 774-3092

http://www.hrr.mlit.go.jp/saguri/



シャッピー